

分野名：家庭教育

家庭教育が求める学習や体験の場作り

～コミュニティ・スクール協力に向けた関係団体の活動を通して～

柳川市 柳河公民館【公立公民館】 館長 石川 昇

1. 事業名

子どもの学習や体験をサポートする地域コミュニティ

2. 事業の目的

コミュニティ・スクールへの地域協力を通して、家庭教育が求める学習や体験を豊かなものにする。

3. 事業の主体

柳河公民館・地域学校協働活動本部・柳河放課後児童クラブ

4. 連携・協力機関・団体等

柳河小学校・柳河小学校運営協議会・柳河校区民会議

5. 事業予算

公民館（約20万円…事業内容により変動）

6. 実施に至る経緯

平成29年度に地元小学校がコミュニティ・スクールとなり、学校・家庭・地域の連携が推進され、地域学校協働本部が設立したことを契機に、柳河公民館と放課後児童クラブ（学童保育）を加えた3団体が協力する関係性が強化された。

7. プログラム作成の視点

- ・家庭教育が求める学力向上と体験活動
- ・子どものやりたい感
- ・郷土愛
- ・地域ボランティアの協力と高齢者の楽しみ感

8. 事業の内容

柳河小学校がコミュニティ・スクールになってからの6年間取り組んできたなかで、今後も工夫を重ねながら取り組んでいきたい主な活動を紹介。

(1) 公民館主催の行事

① わいわいスクール 小学2・3年生の希望者（定員20～40名）

わいわいスクール（夏休みの3～5日間） ※上学年、全学年対象					
夏休み	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
平成29年度	レクリエーション	レッツ・イングリッシュ	子どもクッキング	カプラ積木	観劇会
平成30年度	子どもクッキング	工作教室	観劇会	※段ボールボード大会	
令和元年度	レクリエーション	子どもクッキング	観劇会	※地元バックヤード見学	
令和2年度	カプラ積木	ハープ入り石けん	ぶんぶんごま		
令和3年度	日舞	ポーセラーツ陶芸	シャボン玉		
令和4年度	顔ヨガ	工作教室	観劇会		
令和5年度	レクリエーション	工作教室	子どもクッキング	※観劇会	

◇午前中の10時～11時半まで開催、子どもクッキングは午後1時まで。

夏休み前に案内を出し、応募用紙提出の先着順。（内容により定員あり）



② 地元バックヤードツアー

- ◇ねらい・・・キャリア教育の一環として、地元施設のバックヤード（日頃目にしない仕事場）を見学し、施設や働く人への関心を高め、郷土愛を育てることに資する。（訪問施設への依頼文から）
- ◇対象者・・・柳河小学校5・6年生の希望者（15名以内）



【あめんぼセンター（図書館）】



【福岡銀行柳川支店】



【Hair World美容専門学校】

③ 健康ふれあいフェスタ

◇コロナ禍で中止していた運動会に代えて



柳河校区健康ふれあいフェスタ

雨天中止（前日までに、メールや分団長さん等を通じ連絡）

日時：5/14日（日）9時～11時30分（時間内なら、いつでも参加OK）

会場：柳河小運動場 ※開催時は、当日朝8時に花火で合図

注意：水分補給や暑さ対策（帽子・タオル等）は各自で。体調不良や発熱者は参加不可。

今回は、従来の分団対抗の運動会ではなく、体験ふれあいフェスタです。【チェックカード】

- ① モルック（誰もが、簡単にできるニュースポーツ）
- ② 昔遊び（こま回し・けん玉・竹とんぼ等）
- ③ ホールインワンゴルフ
- ④ 健康チェック（血管年齢・肌年齢・握力などの測定）

↑ 明治安田生命スタッフによる協力

モルック	昔あそび	ホールインワンゴルフ	健康・体力

◇開催時間帯のなかで、都合のよい時間に合わせて随時ご来場ください。

受付（体験チェックカードをもらう）

- 体験したいゾーンへ
- 体験終了後にチェックカードに印をもらう。
- 次の体験ゾーンへ
- 本部席で参加賞や賞品を受け取る。

☆モルックで相手に勝利したり、ゴルフでホールインワンしたら、勝利シールをもらう。
（一人2枚まで）→最後に本部席で賞品ゲット
☆体験終了後、本部席でカードに必要事項を記入し、参加賞や賞品を受け取る。
（保険加入のため、住所・氏名・年齢等の記入が必要）

☆モルックは、1対1でも4人以内のチーム同士でも、対戦できます。
親子・家族・友達・知らない者同士人数が揃えば試合開始。
木の棒（モルック）を下手で投げ木の棒（スキットル）を倒し得点を重ねます。
ジャスト50点になったチームが出たら1回戦終了です。



◇専門委員さん全員とスポーツ推進委員さんを中心にお世話いたします。（当日8:20集合）



受付



こま回し



けん玉



モルック

（2）地域学校協働本部の活動

① 火曜学習支援ボランティア

◇運動会後の6月から開始、学校では「柳河タイム」と呼ばれ、午後1時55分集合、集合したメンバーで1～3年生の教室に分担して入り、国語や算数などの丸付け（赤ペン先生）をする活動で、実質30分間。毎回10人前後集まり、一部はその後4年以上を支援。

※ここに参加いただいたメンバーが、次の②③の活動の推進役となる。

② 木曜放課後支援ボランティア ◇柳河放課後児童クラブ(学童保育)の部屋に入り、午後2時20分頃の下校時刻に合わせ、約1時間、宿題・ふれあい・読み聞かせなど、毎週3～4人による活動。

③ 夏休み宿題応援教室 ◇今年度、7/22と29いずれも土曜の午前と午後、各90分間ずつ、計4回に分かれ、柳河小の放課後児童クラブの教室を借りて初実施。対象は1～6年生の希望者で、それぞれ10～20名が参加。指導は、10名程のボランティアが協力。分からない場合、マンツーマン体制でアドバイスを受けることができた。



休憩の際は、ふんぶんごま・まちがい探しのプリント・慣用句カード覚えなどをして、1年生児童も終了の時刻まで頑張った。

「先生役」として参加した女性(67)の声…「全ての問題に自信があるわけではないので、私も一緒に考えながら解いています。子どもたちとふれあうことで、こちらも日々の生活の刺激になります。」

↓「柳河公民館コミュニティ通信」の中で、紹介(宣伝)している。

◇ 柳河小学校支援ボランティア募集		問い合わせ先：柳河小Tel73-0175
①火曜学習支援ボランティア 1:55～2:55 【予定日】◇6/6・20・27 ◇7/4・11	1～3年生の教室に分担して入り、算数などの丸つけ(赤ペン先生)をします。実質30分以内の支援活動です。	集合は、開始時刻までに、柳河小の職員玄関近くの「おりあいルーム」
①の活動は、運動会後の6月から開始。学校では「柳河タイム」と呼ばれています。集まる人数が多いと、クラスにも多く支援できるので、子ども達にも喜ばれます。ぜひご参加ご協力ください！		
②木曜放課後支援ボランティア 2:20～3:20 【予定日】◇6/1・8・15・22 ◇7/6・13	柳河放課後児童クラブ(学童)の部屋に入り、宿題・ふれあい・「読み聞かせ」など実質45分間程度の活動です。	
<small>※上記以外にも、学校支援(校外引率・水泳監視・家庭科ミシンの補助や6年生児童への日本語サポート等)、放課後支援(下校補助や子どもどろんどろん指導、夏休み学習支援等)を実施・計画中。地域学校協働活動推進員の木山由美子(細工町)様がお世話されています。</small>		

(3) 柳河放課後児童クラブにおける学習・体験活動サポート

◇自学できるようになるため、環境を整えつつ意欲付けの試みを行う。

① 環境面

- ・学習(国語辞典・漢和辞典、教科書、各種図鑑、紙芝居、学習ポスター、各種学習カード、児童用時計、百玉そろばん、ストップウォッチ、はかり、計量ます・飲料パック、国算等プリントなどを用意し活用)
 - ・遊び(個人用けん玉、こま、お手玉、一輪車、モルック、将棋、オセロ等)
- ※学習時は静かに(鉛筆けずり使用不可)、学習とおやつ・遊びの区別

② 意欲付け

- ・長期休み時、けん玉協会による「けん玉検定」(認定書)→フェスタで披露
- ・カード覚え認定証(ことわざ、慣用句、動植物、国旗など30種以上)
- ・支援員や訪問者とのふれあい(声かけ、木曜ボランティア、GTなど)

9. 事業の成果

活動の定着化と家庭・地域住民における協力の高まり

10. 今後の課題

数年後の統廃合に向けた体制づくりの見直し

問合せ先

〒832-0032 福岡県柳川市新町5-2 柳川市立柳河公民館
 TEL・FAX：0944-72-5478 E-mail：yanagawa0032@outlook.jp